



平成 22 年 1 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社ビックカメラ
代表者名 代表取締役社長 宮嶋 宏幸
(コード番号：3048 東証一部)
問合せ先 常務取締役経営企画本部長 金澤 正晃
T E L 03-3987-8785

本日株式会社ベスト電器から発表された「事業再構築計画」に関して

当社は平成 19 年 10 月より株式会社ベスト電器（以下 ベスト電器）と業務面、資本面での関係を深め、現在同社の議決権を有する株式の 15.08%を保有し、同社を当社の持分法適用会社としております。

本日、ベスト電器は取引金融機関等の全面的な支援体制のもと抜本的な事業再構築計画の発表をいたしました。ベスト電器の事業再構築は、一時的には痛みを伴うものではありませんが、同社の将来にとってプラスになるものと評価しており、当社としても今まで以上に仕入面・販売面での提携を強化してまいります。このことは、当社グループにとっても営業面・業績面に好影響になるものと考えております。

ベスト電器の事業再構築計画が当社の収益に与える影響としては営業外損益で計上される持分法投資損益が、本日発表させていただきました当社の「業績予想の修正に関するお知らせ」にもございますように平成 22 年 8 月期第 1 四半期連結会計期間において 3,780 百万円の損失を計上いたしました。事業再構築計画によれば平成 23 年 8 月期以降は利益を計上できる見込みであります。

なお、本事業再構築計画の一環として、株式会社さくらやの店舗のうち、売上および利益の増大が見込める一部店舗について当社が承継を申し入れる予定であります。

また、ベスト電器との合弁会社である株式会社 B & B が展開する当社フランチャイズ店も現在 3 店になり何れの業績も大変順調に推移しており、今後もこのビジネスを強化してまいります。

以 上